

vol.  
**26**

2023  
SPRING

take  
free

八反丸リハビリテーション病院



**特集** 新理事長就任記念

八反丸 哲史 新理事長 スペシャルインタビュー

2023年度 新入職員紹介

八反丸のヒト

教えてセラピストさん

自宅が無理なく怪我予防！ 膝&腰のトレーニング！

八反丸ニュース

新病院の完成が「第二章」のスタート。

その時に備えて、今年は

職員の意見をたくさん聞く期間にしたい。



今年4月に就任したばかりの新理事長に、現時点での心境や抱負を伺いました。

Q まずは新理事長が就任するに至った経緯を教えてください。

A これまでは医師である現会長が理事長として経営も担っている状況でした。しかし、移り変わる時代の中で医療の発展に追いつきながら患者さんに一生懸命向き合い、さらに経営判断も行っていくのはとても難しい。それが医療と経営を両立してきた現会長の考えでした。いまの院長は医療に専念したい方針を持っていることもあって、では経営と医療をやる人間を分けようという結論に至り、私が経営を担う運びとなりました。医者ではない私は専門的な医療の話はできないけれど、医療の姿勢に対しては意見できます。日頃から私は患者さん側の人間だと思っているので、患者さんに近い目線で院長に意見できるのは良いことだと思っています。

Q 就任して少し時間が経ちましたが、心境に変化はありましたか。

A 元々、副理事長としてやってきて

いて、ストレスもないし心境の変化もないはずなのに、就任後は胃は痛いし口内炎はできるし。自分でも気づかぬうちにプレッシャーを感じているのでしようね(笑)。

Q いま現在の理事長としての決意を聞かせてください。

A 職員が「この病院に勤めてよかった」と思える場所になりたいと思っています。正直、現状はそうじゃないところもあって、地域で一番のリハビリテーション病院になると、いつも職員たちに話しているけれど、それに賛同している職員もいれば、おそらく「無理でしょ」と思っている職員もいるのが現実だと思いま

す。でも、やってみないとどうなるかわからないし、やる前から出来ないと思いたくない。だから何としても絶対実現させたいと思っています。その過程で後者の人たちもどんどん一丸となっていく雰囲気になればいいですね。

医者ではない私だからそのやり方があると思います。全部自分でできないし、できる人の意見を聞きたい。私は比較的、人の意見を聞けるタイプだと思っているし、さらに意見を具体的な形にしようという意志もあるので、それが自分の強みなのかなと思っています。

Q 今後の展望、挑戦したいことなどはありますか。

A この1年はじっくり現状を観察して、今までやってきたことが正しいのか判断する期間にしたいです。伝統にも守っていくものと捨てないといけないものがあると思うから、それをしっかり見極めたいです。まずはやはり職員みんなの話の聞きたいですね。新型コロナの影響でこの約3年は職員の入職式や歓迎会などもできていないんですよ。3年目や2年目の職員たちにも歓迎会をしてあげたいし、新型コロナが5類感染症に移行して人が集まるこ

とも解禁しつつあるので、職員の話をもっとつくりたいです。そこで若い職員たちの話もたくさん聞いて、現状を知って整理するのが今年の仕事なのかなと思っています。来年の新病院が建つ時が当院の第二章、新しい世代のスタートだと思うので、それまでに私自身も準備しておきたいです。

Q 理事長になったいまも、職員の方々と同じ事務室でお仕事をしたい理由があるのですか。

A 理事長室みたいな個室に入るというのは嫌です。職員間のコミュニケーションを円滑にするためという理由もありますが、さみしがり屋なので(笑)、みんなの中にいたいんです。新病院も理事長室や院長室の個室をつくらない計画で進んでいます。管理棟は事務室も医局も境をなくす予定です。事務職の空間はリーススペースにして席も決めない。私も仕事はみんなと同じ空間ですと決めています。

Q 患者さんや地域の人たちへのメッセージはありますか。

A 当院が約77年もずっと同じ場所で存続できているのは患者さんをはじ

めとする地域の皆様のお陰です。だから地域に貢献して恩返ししていきたい。新病院が建つ後は既存の跡地を地域に開放していきこうと会長と話しているところです。いま「ウエルネス計画」というものを私と会長で構

想中で、先の話になりますが、例えば公園をつくり、カフェやドッグランがあり、目の前には新病院が見えて、というような上町がもっと元気になるような大人も子供も集まれる空間にしたいと構想しています。私が子供の頃はこの病院は私の遊び場でした。感染症のこともあってこれまで病院は開放する場所ではなかったですが、これからはこの場所をもっと開放していければいいなと思っています。



新理事長  
八反丸 哲史(はったんまる てつし)  
昭和53年1月12日 鹿児島市生まれ

- 学歴・略  
2002年3月 広島国際大学 医療福祉学部 医療経営学科 卒業  
2022年4月 中央大学 大学院 戦略経営研究科 入学(在学中)
- 職歴・略  
2002年4月 総合メディカル株式会社 入社  
2006年4月 医療法人慈生会 八反丸病院 入職  
2020年6月 医療法人慈生会 副理事長 就任  
2023年4月 医療法人慈生会 理事長 就任
- 資格・認定  
・病院管理士 ・経営品質セルフアセッサー



# 新入職員

## 紹介2023

2023年4月に入職された皆さんをご紹介!  
これから始まる八反丸での仕事への  
意気込みを聞きました!

**福丸 看護師**  
患者さんに寄り添える頼りがいのある看護師を目指して頑張ります!

**西村 理学療法士**  
チャレンジ精神を忘れず、常にスキルUPを目指し、患者さんに信頼される理学療法士になります!

**古川 看護師**  
頑張ります!

**平 言語聴覚士**  
チームの一員としてやれることは分野の垣根を超えてやっていきたいです!

**税所 看護師**  
自分に甘えることがなく、常に学習を深めて少しでも早く業務を覚えられるように頑張ります!

**向井 理学療法士**  
患者さんに寄り添って頼られる理学療法士になります!

**平賀 作業療法士**  
誠実に、謙虚に、貪欲に頑張ります!

**赤塚 事務員**  
病院勤務は初めてなので、業務に早く慣れるよう頑張ります!

**甲斐田 言語聴覚士**  
業務に慣れて患者さんのお役に立ちます!

**英 看護師長**  
新しい職場に慣れて、理念を遂行出来るようになります!

**平山 ケアワーカー**  
これから病院の力になれるよう、精一杯努め、学びを忘れずにいこうと思います!

**川崎 理学療法士**  
みんなの「嬉しい」「良かった」を1つでも増やせるように頑張ります!

**山口 看護師**  
患者さんとの出会いを大切に、患者さんからも職員の方からも信頼されるような看護師になります!

**下菌 作業療法士**  
チームの一員として、地域に貢献できるように頑張ります!

**芳井 看護師**  
患者さんを笑顔にできるように笑顔で元気に頑張ります!

**大橋 理学療法士**  
知識や経験はありませんが、仕事ができるのを楽しみにしていたので、これから知識面での学習や現場での業務をしっかり学びたいと思います!

**上野 看護師**  
一つひとつの業務をまずは行えるようになること。そして、もっと上に能力を向上できるように頑張ります!

**下原 診療情報管理士**  
新社会人で不安なことがありますが、一生懸命頑張ります!

**野元 理学療法士**  
先輩方のような理学療法士になれるように頑張ります!

**田中 看護部長**  
病院の理念、看護部の理念に向かって、まずはできる事から積極的に行動していきます!

**森園 理学療法士**  
向上心を持ち続けます!

**亀澤 理学療法士**  
1年目で不安はたくさんありますが、何事も精一杯、丁寧に取り組み、患者さんが笑顔で退院してもらえるように頑張ります!

**野田 看護師**  
患者さんより長く深い関わりを持って、看護を提供するとともに、自身の看護スキルをしっかりと身につけて努力したいです!

**田畑 理学療法士**  
理学療法士として臨床で活躍できるように学んでいきます!

**森田 看護師**  
不安な気持ちでいっぱいですが、頑張ります!

**隈元 理学療法士**  
不安と楽しみが半分ずつありますが、まずは環境に少し慣れてから自分の進みたい道を決めていこうと思います!

**東 理学療法士**  
不安はありますが、一生懸命頑張ります!

看護師

佐藤 祥大

SYODAI SATO

自宅で困らないように、  
できることから支えていきたい

## 2

F病棟で看護師として勤務する佐藤さん。

宮崎出身で専門学校卒業後に鹿児島県内の急性期病院に勤務した後、昨年4月に入職しました。

「急性期病院とは違い、長い時間をかけて回復を看護でき、少しずつできることが増え、元気になっていく様子を見れ

ることにとってもやりがいを感じます」。

高校生の頃に亡くなった祖母に何もしてあげられず、とても後悔したことから看護師を目指したという佐藤さん。

「治療を終えて、自宅でどれだけ通常の生活ができるかが重要。自宅に戻ったあとに困らないように、できることは

少しずつでもやってもらうように意識しています。」

最近の休みは極力、家を出てアクティブに動くようにしているという佐藤さん。「鹿児島は食べ物も美味しいですし、気候もよくとても住みやすいです。火山灰はかなり困りますが…(笑)」と楽しそうに話してくれました。

社会福祉士

野村 玲夢

REN NOMURA

元気になっていく患者さんを  
陰ながら支えたい

## 入

入院の前からご家族やご本人との面談などを重ね、スムーズに退院へ繋げる役割のソーシャルワーカーとして4年目を迎える野村さん。

入院前の調整から、退院後に医療福祉の必要サービスを受けるための手続きやアドバイスなど、その業務は多岐に渡り、患者さんやご家族の不安

を軽くするために日々、業務に当たっています。

大学で福祉を学び、その魅力に気づき、大学卒業後は、市の職員として生活保護のケースワーカーとして働いていましたが、元気になっていく患者さんを支えていきたいという思いから、回復期の病院である当院へ入職しました。

「患者さんが元気になって退院し、元の生活を送ることができていると聞いた時は本当によかったと心から思います。」

と笑顔で語る野村さん。「これからも入院患者さんのために、日々の業務を頑張っていきたい」と力強く話してくれました。

膝や腰はまわりの筋肉を鍛えることで大きく負担が減ります。自宅で無理なくトレーニングすることで改善しますので、ぜひ、試してみてください!



ストレッチを動画でCheck!



セラピストさん!

理学療法士  
米満 義朗

⚠ ATTENTION!

- 痛みのない範囲で力まず行いましょう
- 息を止めずにゆっくりと吐きながら行いましょう
- 回数5~10回から徐々に増やしていきましょう
- 体調に合わせて行ってください
- 体操と合わせてウォーキング等の軽い運動を行うとより効果的です
- 痛みが強い場合や炎症症状がある場合はかかりつけ医にご相談ください

自宅で無理なく怪我予防!

教えて  
セラピストさん

# 膝 & 腰のトレーニング!

膝や腰の痛みを抱えている方は多くいると思います。今回は老若男女問わず多くの方が悩んでいる膝や腰の怪我を予防するための自宅でできる簡単トレーニングをご紹介します!

## 腰のトレーニング (体幹トレーニング)

体幹を鍛え、腰への負担を軽減します

- まっすぐ横になり、息を吐きながらゆっくり腰を上へ上げます
- 10秒ほどかけて腰を上げ、下ろします

バリエーション 01

強度を上げるために、片足を上げて腰を上げます



バリエーション 02

さらに強度を上げるために、両足を上げて体幹をトレーニングします



膝を立ててまっすぐ腰を上へ上げます



呼吸は止めずに



痛みのない範囲で

## 膝のトレーニング (スクワット)

膝まわりの筋肉を鍛え、膝への負担を軽減します

- 膝をカバーする太もも裏、お尻の筋肉のトレーニングです
- 肩幅に足を開き、お尻をまっすぐ下ろします
- 10秒ほどかけて上下させます

横にぶれないように



呼吸は止めずに



痛みのない範囲で

背筋を伸ばして



バリエーション!

強度を上げるために、椅子を使って片足づつ行います



TOPICS 2

## 2022年度 院内研究発表会(下半期)開催

当院では『院内研究発表会』を上半期・下半期の2回に分けて開催しております。2月10日には下半期の発表会が開催され、それぞれ研究した内容を発表しました。昨年度から同様、新型コロナウイルスの感染予防のため「ハイブリッド開催(来場型・リモート型の組み合わせ)」で行われました。各演題、審査員・フロアから質問が飛び交い、活発な意見交換がなされました。

研究内容

1. 電子カルテの使いやすさについて～テンプレート入力開発プロセスとその効果の検証～
2. オンライン面会が顧客満足度に及ぼす影響と期待される役割
3. 業務改善 他部署のタスクシフト・シェアに向け事務スタッフで取り組んだこと
4. 当院におけるアウトブレイク経験から見てきた今後の課題
5. ADL-IADL 介入を通してセルフケアの改善を図ったことで主婦として家事が担えるようになった半側空間無視患者一例
6. アクティビティサーキット大会開催による自己効力感と動機づけに関する研究
7. 回復期病棟における音楽を用いた集団レクリエーションの効果について



TOPICS 1

## 入職式 & 新入職員研修



4月1日、2023年度の入職式が行われ、当院へ総勢27名の新しい仲間がやってきました。入職式では辞令が交付され、新入職員代表による決意が述べられたあと、新理事長から医療人としての心構えや今後に向けての期待の言葉を贈られました。



入職式後にさっそく当院の概要の講義、ウェルカムミーティングを実施。翌週から本格的に研修がスタートし、八反丸リハビリテーション病院の一員としてスタートしました。



TOPICS 3

## 新病院進捗状況

5月の連休明けに新病院1F見学会が開催されました。まだ梁と柱だけなのでイメージが湧きにくいと思いますが、これから徐々に中のインテリア等の工事も進んでいく予定です。全工程の5分の1を終え、高さも出てきました。まだまだ工事は続きますので、近隣地域の皆様には騒音や振動等でご迷惑をおかけしますが、何卒、ご理解お願い申し上げます。

新病院の進捗状況は公式 SNS で随時発信していきますので、フォローよろしくお願いします！

公式 Instagramはこちら▶



## 編集後記

4月に新理事長として八反丸哲史が就任し、今号でその想いなどのインタビューを掲載させていただきました。変化の大きい昨今、新体制として病院がどのように進み、発展していけるのかを生の声で語っていますので、ぜひ、ご一読いただけますと幸いです。

また、遅れましたが、4月に入職した新入職員も紹介することができました。地域で一番のリハビリテーション病院を目指して、新入職員一同、皆様に少しでも覚えていただけるように頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

梅雨時期に入ってきました。いよいよ夏に向かっていきますが、お体にお気をつけてお過ごしください。

Editor's Note



2023年6月発行

八反丸リハビリテーション病院

〒892-0852 鹿児島市下鶴尾町3番28号  
TEL:099-222-3111(代) FAX:099-226-8945  
URL: <https://hattanmaru.jp>  
E-mail: [jhh@hattanmaru.jp](mailto:jhh@hattanmaru.jp)



### 病院機能評価

安心安全な質の高い医療の提供に努めています。



### 経営品質

患者満足や職員満足の実現を目指し、業績の向上を達成していきます。



### くろみん

職員が働きやすい子育て支援の環境づくりに積極的に取り組んでいます。